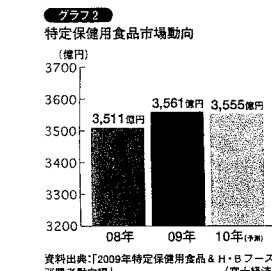
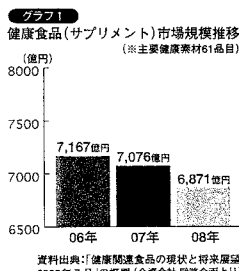


健康ジャーナル

■発行所/有限会社 太陽エージェンシー(健康ジャーナル編集部) ■発売所/東京都荒川区町屋3-2-1 ライオンズプラザ1F
■企画・編集/健康情報ビジネス出版株式会社 ■購読問い合わせTEL 03-5855-1190 FAX 03-5855-0251
■年間購読料/9,200円(税、送料込み) 郵便振替00190-3-54248

検証——健康指向食品の市場比較検討 不況の影響など部分的に市場縮小の動きも 巻き返しの期待感十分に

健康・美容食品ならびに特定保健用食品といった、いわゆる健康指向食品全般にも不況の影響が徐々にではあるが迫ってきている様相だ。市場調査などを行う富士経済(本社東京都中央区)や戦略企画(本社東京都江東区)などが発表したデータでも、全体の市場としては停滞感のある結果が出ている。しかし減少傾向は見受けられるものの、カテゴリー別では期待度の大きい健康指向食品も見受けられ、大幅な市場縮小にはつながらないといえそうだ。健康・美容食品や特定保健用食品などの市場を検証してみる。



健康食品と特定保健用食品の市場規模ならびに市場動向に関するデータが右下のグラフ1と2。健康食品の市場規模推移を調査した戦略企画によると、主要健康素材61品目を対象にした出荷額ベースでは、2006年から08年まで3年連続でマイナス成長が続いているとしている。さらに09年見込みでの一方の特定保健用食品の市場動向では、09年は前年比101.4%と若干の増加ではあるものの、10年は微減で全体的には力強さに欠くとの見方。一因としてあげられるのが、特定健康診

景気低迷、改正薬事法、改正特定商取引法の施行などに消費市場の足元による規制強化の恐れなどが続く中、苦戦が顕著なものと予測されている。しかしメタボ対策関連や抗アレルギー、アイケア、関節対応、ブレイク対応、といったカテゴリーの伸びが期待を確立。消費者の健康ニーズの高まりは、巻き返しの機会は十分にある」との見解を示している。

不況など大きな経済情勢の影響は、停滞感も否めないものの、こうしてみると健康指向食品はそうした現状を打破するための次のステージへ向かいつつあるともいえる。2面へつづく

あおもり地サブリプロジェクト 健康食品で地場産業振興へ

「あおもり」地サブリプロジェクト(事務局・21あおもり産業総合支援センター、010-177-4066)は、このほど、青森県内の素材を用いた健康食品3品の発売を発表した。同プロジェクトは「健康・健康福祉関連産学官連携基盤整備事業」として健康食品の開発に取り組んできたもので、ネット販売を行う「メーカー3社、プロジェクトマネージャー(支援センター)、アドバイザー(デザイナー)で構成される。青森が元気になる、青森が元気になる」というキャッチコピーと「青森の目利きを選んだ」「選んだ」「選んだ」という商品コンセプトのもと、産学官が連携して商品開発にあたった。今回発売した商品は「サメ軟骨(製造:田向商店(青森市)、連携:青森県産学官連携センター)」「カズミの美(製造:小野寺健造元(三戸町)、連携:青森県産学官連携センター)」「カズミの美(製造:小野寺健造元(三戸町)、連携:青森県産学官連携センター)」の3品だ。

各自自治体への波及に期待

「あおもり地サブリプロジェクト」は、青森県産学官連携センターと連携し、「琥珀にんにく」「製法:田子かわら(アグリサービス)」「田子かわら(アグリサービス)」「田子かわら(アグリサービス)」の3品だ。いずれも50粒と150粒の袋入り、300粒のボトル入りアイテムがある。

物産協会のアンテナショップで店頭販売し、初年度目標は各素材とも2000万円と定めている。今後、青森県以外にも健康食品による地場産業の振興、育成を図る動きはあり、「地サブリ」というネットワークを打ち出した同県の取り組みは刺激となる可能性もある。「ほかの地域にも広がってほしい」という声も聞かれる。支援センターは「産学官連携基盤整備事業」の中核を担っており、「地サブリ」は「産学官連携基盤整備事業」の中核を担っており、「地サブリ」は「産学官連携基盤整備事業」の中核を担っている。



健康・美容に関するコンテンツづくりに自信あり！ 会報紙、情報紙など販促物の制作はお任せください。

当社はこれまで数々の健康・美容に関する情報紙などの企画、編集、制作に携わってきた実績があります。また健康・美容関連の印刷物においては、薬事法等の関連法規が深くかわり、そのため法の遵守とPRはとてデリケートな関係にあります。

長年において積み上げ培ってきた、コンプライアンスを踏まえた健康・美容のコンテンツづくり——当社の「経験と技術力」を貴社のためにお役にたきます。

会報紙や情報紙制作のほか、こんなことも承ることが出来ます。

- 1.パンフレット、チラシ、リーフレットなどの販促物
- 2.各種のマニュアルブック、ガイドブックなど
- 3.健康・美容をテーマにした書籍など

さらに、当社グループの連携を生かし、製品の各種データ取得のお手伝い、健康・美容に関する情報交流会のご案内、通販事業の支援策などなど、デジタルで貴社をバックアップできるところが、他所にはない最大の特徴となっております。

〒116-0001 東京都荒川区町屋3-2-1 ライオンズプラザ1F
TEL.03(5855)0253 FAX.03(5855)0251